

99th 

令和3年度(第76回)文化庁芸術祭参加公演

# 藤本昭子地歌ライブ

## ファイナルカウントダウンII

「地歌手事物の傑作〜九州系地歌箏曲伝承の真価を問う」

作者不詳

尾上の松

三弦 藤本昭子  
箏 岡村慎太郎  
尺八 藤原道山

光崎検校

七小町

三弦 藤本昭子  
箏 米川敏子  
尺八 青木鈴慕

菊岡検校

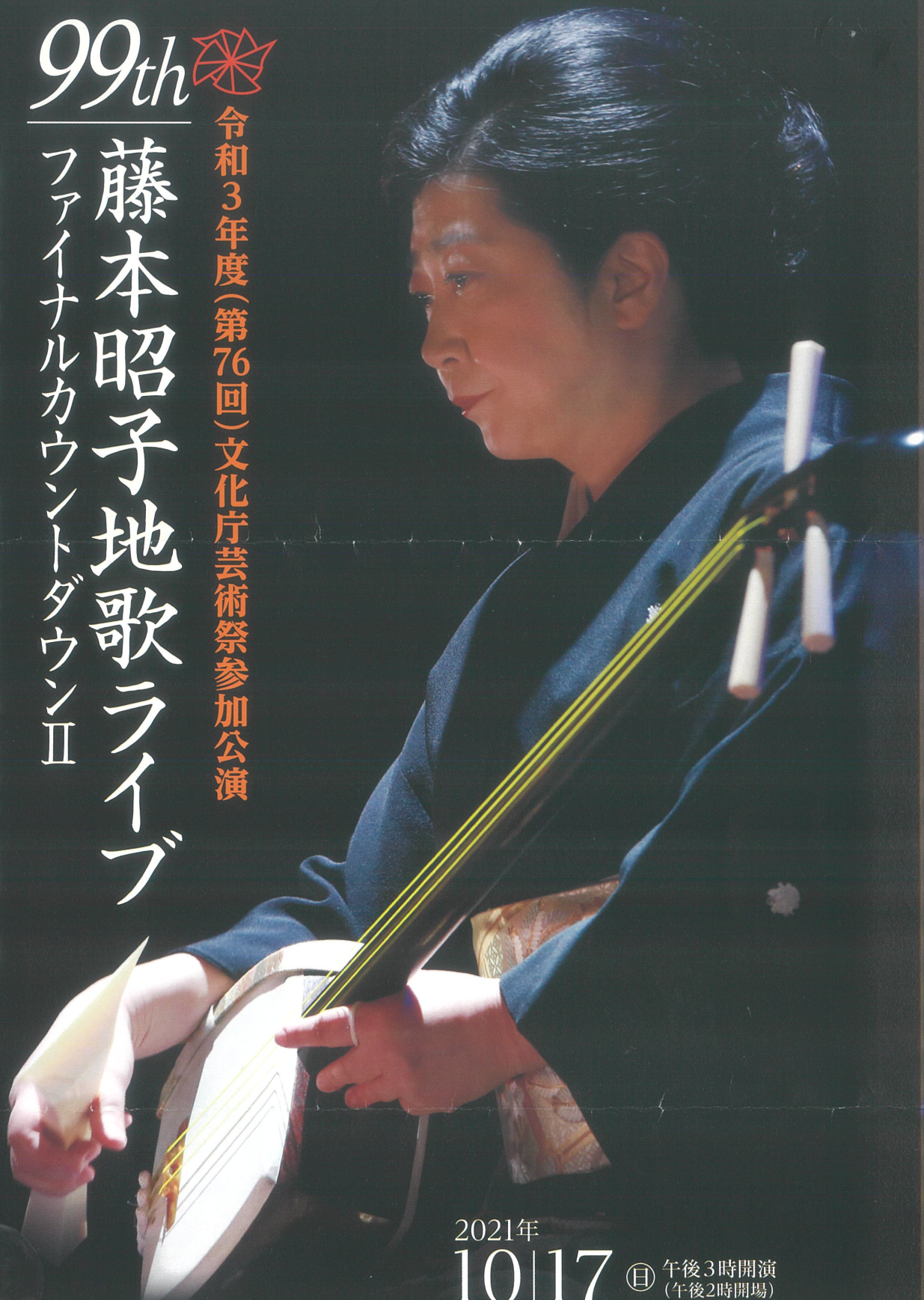
笹の露

三弦 富山清琴  
箏 藤本昭子  
尺八 三好莞山

石川句当

八重衣

三弦本手 藤本昭子  
三弦替手 藤井泰和  
尺八 善養寺恵介



2021年

10|17 日 午後3時開演  
(午後2時開場)

### 紀尾井小ホール

東京都千代田区紀尾井町6-5 電話:03-5276-4500

JR総武線 四ツ谷駅徒歩10分

入場料:5,000円(全指定席)完全予約制

- 主催: 藤本昭子 東京都目黒区碑文谷3-10-13  
03-3716-6716 akikof@tc4.so-net.ne.jp
- 助成: 公益財団法人日本製鉄文化財団
- 後援: 公益財団法人日本伝統文化振興財団

## 開催にあたって

本年11月28日、ガラコンサート形式で開催致します「第100回記念公演」をもって終了致します「地歌ライブ」の実質的な最終回となります本公演は、「地歌ライブ」21年間の総決算として、『この演奏家の方々とこの曲を演奏したい・・・』とかねてより念願しておりました皆様にご助演を賜り、九州系地歌箏曲の歌、三弦、箏の伝承を余すところなくお聴かせ致したく存じます。

なお、この度の開催に当たりましては、公演開催ガイドラインの遵守に加え、公演スタッフへの抗原検査実施など、コロナ感染症への対策を入念に行う所存であります。このような危機的状況においてこそ、決して失われてはならない古典の輝きの一端をお届け致したく、たくさんの皆様のご来場を心よりお待ちしております。

### 演奏曲目

#### 尾上の松

古曲として九州に伝承された作者不詳の手事物で、大正9年に川瀬里子の三弦で宮城道雄の箏手付が初披露されて以来、今日まで名曲として弾き継がれています。その往時を偲びつつ、宮城門下の岡村慎太郎さんの箏、藤原道山さんの尺八との三曲合奏でお聴かせします。

#### 七小町

難曲中の難曲として知られる光崎検校作曲の京風手事物です。光崎検校門下の葛原勾当を芸祖とする中国系生田流の流れを汲む米川敏子師の箏、青木鈴幕師の尺八との三曲合奏で演奏します。

#### 笹の露

掛け合いの妙技あふれる、菊岡検校作曲の京風手事物の大曲です。人間国宝富山清琴師の三弦、古典地歌を隅々まで知り尽くした三好荒山師の尺八との三曲合奏で演奏します。

#### 八重衣

石川勾当作曲。前2曲と同じく八重崎検校が箏を手付けた京風手事物の金字塔ですが、今回は九州系地歌ならではの味わいの三弦合奏を、兄・藤井泰和の替手、善養寺惠介師の尺八と共に聴かせ致します。



### 藤本昭子 (ふじもと あきこ)

祖母阿部桂子と母藤井久仁江に、幼少より箏、三弦の手ほどきを受ける。95年第1回リサイタル開催。2001年「地歌ライブ」を開始。欧米各国で「地歌公演」を多数開催。これまでに日本伝統文化振興財団賞、伝統文化ポラ賞奨励賞、芸術選奨文部科学大臣賞、松尾芸能賞優秀賞、文化庁芸術祭音楽部門大賞を受賞。同芸術祭レコード部門大賞を受賞した「雪墨」のほか、CDアルバム「百年の時を甦る幻の音色～長谷幸輝検校ゆかりの三味線披露演奏会～」、「地歌のいろは」、「残月・八重衣／第17回藤本昭子演奏会」をリリース。

現在、九州系地歌箏曲演奏家として演奏会・放送等に出演の他、後進の指導に当たっている。(公社)日本三曲協会、箏曲女流協会会員。正派音楽院講師。(公財)日本伝統文化振興財団理事。「藤本昭子の会」代表。

### 紀尾井小ホール

〒102-0094  
東京都千代田区紀尾井町6番5号  
tel.03-5276-4500(代表)



- 最寄駅
- ・四ツ谷駅 (JR線・丸の内線・南北線) 麴町口徒歩6分
  - ・麴町駅 2番出口 (有楽町線) 徒歩8分
  - ・赤坂見附駅 D出口 (銀座線・丸の内線) 徒歩8分
  - ・永田町駅 7番出口 (半蔵門線・有楽町線) 徒歩8分